

医療

医療崩壊の教訓ふまえ

診療報酬大幅引き上げ
患者負担軽減を

介護

より良い介護を保障する

介護報酬引き上げ
利用者負担軽減を

障害

利用者、事業所の声を反映した
障害福祉サービス等

報酬改定を

高すぎる

国保料と介護保険料
引き下げを

医療にかかる
権利を守るため

残せ！
健康保険証

子ども医療費と
高等教育の無償化を

生活保護基準
引き上げ

必要な人が利用できる生活保護を

物価高騰に見合う
年金の引き上げを

1,500円全国一律
最賃制の確立を

物価高騰対策

消費税減税を
インボイス強制反対

ターゲットは日本人
カジノ あかん！

社会保障を切り捨て、その財源を軍事費にまわす…

いのち奪う暴走政治にストップを

新

新型コロナウイルス感染症の拡大で、医療崩壊をもたらした、長年にわたる自民党政権の低医療費政策の弊害が浮き彫りになりました。岸田政権は、コロナ禍での様々な混乱を「デジタル化の遅れのせい」などと責任を転嫁。マイナンバーカードの取得を強制するため、国民の不安や反対の声を聞かずに、国民の医療を受ける権利を侵害する保険証廃止の方針を変えようとしていません。

また岸田政権は国会の審議も経ずに軍事費の倍増をアメリカと約束。「異次元の少子化対策」と、聞こえのいいことを言いながら、保育の拡充や、高等教育の無償化など、実効性のある政策の具体化はされていません。軍事大国化のために、そのしわ寄せとして保険料引き上げなど、またしても医療・介護・年金など社会保障予算を削減し、国民のさらなる負担増をねらっており、国民生活を切り捨てる「いのちを奪う暴走政治」に他なりません。

大阪ではカジノ計画を推進し、国民の財産を賭博で巻き上げようとしています。保険証の廃止にしても、カジノにしても、その基盤整備を行う関係業者に莫大な利益を供与する一方で、国民は権利を侵害され、生活を脅かされます。また、2000年代に入り、非正規雇用が常態化して多くの国民が貧困に喘いでいるにもかかわらず、大企業は労働コスト削減で莫大な利益を手に入れています。こんな不条理は一刻も早く改めなければなりません。

この度、岸田政権の悪政に抗議し、より良い社会をめざすための行動を企画しました。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

参加のお申込みは、所属団体にご連絡、もしくは右記QRコードからお願い致します▶

プログラム

14:00 開場

15:00 開会

基調報告

各要求に関するリレートーク

16:00頃 閉会

閉会后、御堂筋沿いにて
スタンディングアピール行動

最新情報を随時ホームページに
アップしていきます



最新情報チェック/

近畿総決起

くらしに役立つ情報や
これまでの取組も紹介中!